



## 壁にぶつかってもまた歩けばいい 伊藤みき選手が日野中学校に凱旋

9月19日(金)、日野町出身のフリースタイルスキー・モーグルスキーヤー伊藤みき選手が日野中学校をサプライズ訪問されました。伊藤選手の中学3年生の担任をされていた磯部敏雄先生と対談形式で思い出話や学校生活についてお話しされました。中学校で一番の思い出を尋ねられ、「陸上部での駅伝大会で、1位でタスキを受けたのに、自分の区間で抜かれて逆転負けしたこと。この経験は、自分の中で許し難い過去のできごとの1つです」と中学校での悔しい思い出もお話しされました。中学生には「自分の目標に向かって泥臭く、がむしゃらにやりきってほしい」とエールを送られました。



▲懐かしい校歌に思わず涙



▲笑顔で思い出話を話す伊藤選手

## 近江商人の精神がいきづく

### 町民大学講座

9月26日(金)、町民大学の第4講座で「260年間うつけいできたもの」と題して埼玉県秩父市の八尾百貨店矢尾球也代表取締役が日野公民館を会場に講演されました。矢尾百貨店は近江日野商人が秩父市で寛延2(1749)年に開業した百貨店で、約260年間、地元の方に愛されています。矢尾さんは歴史と今もなお引き継がれる近江日野商人の精神などを優しい口調でお話しされました。矢尾さんは「父や母から、江州弁で『しまつしなや』という教えや、先祖を大切に思つ気持ちとすべての人に感謝する気持ちを教わった」と語ってくださいました。



▲約100の方が聞き入った講演

## 私たちの命のための命

### 「わくわく物知りサタデー! 探検塾」中学生講座

9月27日(土)、「わくわく物知りサタデー! 探検塾」中学生講座が開講されました。世界中の実験・研究用マウスやラットを飼育されている日本チャールス・リバー株式会社の研究スタッフが、中学生に鳥のレバーからDNAを抽出する実験やマウスとラットに触れながら実験動物についての説明をされました。講師の方は「一つの薬を作るため、実験動物としてたくさん命が犠牲になっています。私たちの生活はそうした命があつて成り立っていることを忘れないでほしい」とメッセージを伝えられました。受講した生徒は「薬を作るために生まれてくる命があると知った」と命について考える貴重な機会となりました。



▲実際にラットに触れながら実験動物について学びました



身近なできごとや旬の話題を、企画振興課秘書広報担当  
☎6550(役場1階・町長懇談室)までお知らせください。  
皆さんからの情報をお待ちしています!!

## アリラン♪アリラン♪の歌声と共に 桜谷小学校で韓国伝統舞踊公演と体験



▲アリランの歌に合わせて舞踊体験

感想を話  
されてい  
ました。

9月29日(月)、桜谷小学校に韓国伝統舞踊家下承姫さんが訪問され、3年生から6年生を対象にサドル舞踊の披露、アリランの歌に合わせた舞踊体験などで交流されました。下さんは韓国伝統舞踊の大邱広域市指定無形文化財を受け、韓国全土で公演や普及活動をしている方です。今回の授業は、下さんの姉弟子で日野町在住の文姫さんが、下さんの来口に合わせて「舞踊公演ができないか」と働きかけられ、小学校区内の大字小野に韓国と関わりのある鬼室神社があることから開催されたものです。6年生の齊藤美咲さんは「とても貴重な体験をさせていただきありがとうございました」と述べられました。下さんは「日本の教科書にアリランが紹介され、子ども達が歌えることに驚きました」と

## 楽しく体を動かそう

### 第33回スポーツ天国の日

10月12日(日)、大谷公園一帯で日野町スポーツ天国の日が開催されました。会場には、延べ約2,000人の方が訪れ、毎年恒例のりんごマラソンをはじめ、さまざまなスポーツを体験しました。今年は、車いすバスケットボール体験やキッズチアダンス体験なども行われました。キッズチアダンス体験は58名の子も参加し、滋賀レイクスターズのキッズチアダンスを指導されている千原恵美さんからチアダンスの基礎を教わりました。子ども達は音楽に合わせて、笑顔でポンポンをふり、見事なダンスを披露していました。



▲日野高校レスリング部の協力によるマット運動教室



▲車イスを自在にあやつる、車イスバスケットボール体験



▲たくさんのチアキッズが誕生しました